

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成26年4月1日

計画の名称	1 風格ある緑豊かな環境共生都市・福岡		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	福岡市
計画の目標	本市では平成11年に策定した「福岡市緑の基本計画」に基づき、緑化政策を進めていたが、その後の緑をとりまく社会情勢・市民ニーズの変化や新しい法制度等の創設、本市の緑の課題等への対応が必要なおから、平成21年5月に平成32年を目標として新たな「福岡市新緑の基本計画」を策定している。本計画を着実に実施するため、社会資本総合整備計画を策定し、福岡市域における緑の面積の総量を維持し、市民に身近な緑や公園に親しみをもってもらえるよう事業を実施していく。		

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 福岡市全域において、平成19年度と同面積の緑の面積（18,864ha）を維持する。 平成26年度までに、身近な地域において緑が豊かであると感じている市民の割合を、24.1%（H19）から39%（H26）とする。 平成26年度までに、地域の公園に親しみを感じている市民の割合を、47.1%（H19）から61%（H26）とする。 平成26年度までに、吸収源対策事業にて温室効果ガス吸収源対策に資する公園緑地の整備等を11箇所で行い、公園緑地の総量を1,375haとする。
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
福岡市域における緑の面積	18,864ha (H19)	18,864ha	18,864ha							
身近な地域において緑が豊かであると感じている市民の割合	24.1% (H19)	31%	39%							
地域の公園に親しみを感じている市民の割合	47.1% (H19)	54%	61%							
温室効果ガス吸収源対策に資する公園緑地の総量	1,280ha	1,337ha	1,375ha							
全体事業費	合計 (A+B+C)	10,878百万円	A	10,554百万円	B	0百万円	C	324百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	3.0%

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A-4	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	福岡市緑地保全等事業	土地の買入れ等（7.6ha、21地区）	福岡市						3,615	
A-5	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	都市公園事業（小笹中央公園）	用地取得(0.18ha)	福岡市						294	
A-6	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	福岡市緑化重点地区総合整備事業	都市公園の用地取得、整備	福岡市						5,549	...
A-7	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	福岡市吸収源対策事業	伊都3号公園等11箇所における植栽・広場等の整備、用地取得等	福岡市						1,096	...
合計											10,554				

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計											0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C-1	施設整備	一般	福岡市	直接	福岡市	高宮南緑地整備事業	整備(1.9ha)	福岡市						100	
C-2	施設整備	一般	福岡市	直接	福岡市	緑化推進事業	都心部の街路空間および公共施設の緑化・花修景	福岡市						212	...
C-3	施設整備	一般	福岡市	直接	福岡市	地下埋設物設置事業	かなたけの里公園に係る下水管設置	福岡市						12	
合計											324				

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	A-4の緑地保全等事業と一体的に事業を実施することにより、既存建築物・庭園の有効活用を図る。	
C-2	A-7の吸収源対策事業と一体的に事業を実施することにより、公共用地の緑化や景観向上等の促進を図る。	
C-3	A-6の緑化重点地区総合整備事業と一体的に事業を実施することにより、公園の整備促進を図る。	

A'	-	B'	-	C'	-	(C+C') / (A+A') + (B+B') + (C+C')	3.0%
----	---	----	---	----	---	-----------------------------------	------

